

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

| 【目標達成計画】 | | | | | |
|----------|--------|--|--|--|------------|
| 優先順位 | 項目番号 | 現状における問題点、課題 | 目標 | 目標達成に向けた具体的な取り組み内容 | 目標達成に要する期間 |
| 1 | 2(2) | 都市部住宅地という立地から、近隣の住民は日中不在の方も多く、利用者との接点を生み出し難い現状がある。 | 当施設を利用している方たちの一般的状況を更に知っていただくことで、災害時における地域の協力を得やすい状況を確保していく。その際に、この地域が従来から持っている雰囲気に変化や影響を与えない範囲で行うものとする。 | ①自治会との連携 ②地元消防団との連携 ③近隣地域向けの広報誌の作成・配布又は回覧 | 6ヶ月 |
| 2 | 35(13) | 職員の人員や利用者への日々の介護状況から、夜間を想定した避難訓練の実施が出来ていない。 | 25年度内に、日中に於いての夜間想定での訓練のスケジュールをつくる。又、地域の代表者や消防団の方の訓練の視察も予定し、防災に関しての地域協力の必要性を訴え、更に具体的な協力体制の在り方を協議する。 | ①運営推進会議を通じて、具体的な相談と日程調整を実施する。 ②実施直後の運営推進会議にて、実施内容の検証や意見交換、及び小規模介護事業所の脆弱性への理解を訴える。 | 12ヶ月 |
| 3 | 4(3) | 2カ月に1回実施し、施設の運営状況や稼働状況について報告を行い、概ね理解を得られていると思われるが、具体的な連携(活動)については、今後の課題と考えられる。 | 火災や大規模自然災害時の地域協力について意見を交換しながら、更に連携を深める。 | ①運営推進会議時に避難訓練を実施できるよう、日程や当日の業務を調整する。 ②近隣の避難協力の可能性について意見を交換する。 | 6ヶ月 |
| 4 | | | | | ヶ月 |
| 5 | | | | | ヶ月 |

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。